

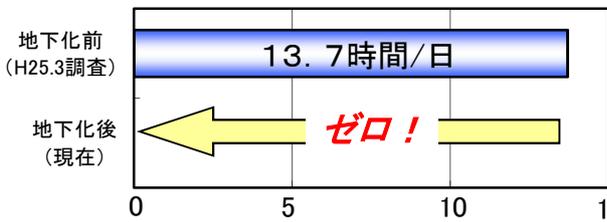
小田急小田原線（下北沢駅付近）の地下化による効果



自動車等交通が円滑化

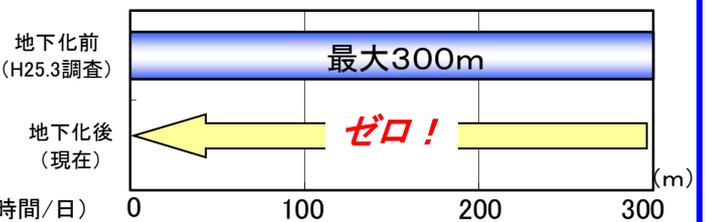
踏切遮断が解消

【事業区間の踏切9箇所の1日あたり平均遮断時間の変化】



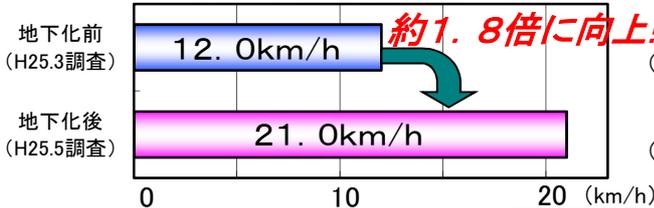
交通渋滞が解消

【踏切遮断による補助26号線の渋滞長の変化(南側)】



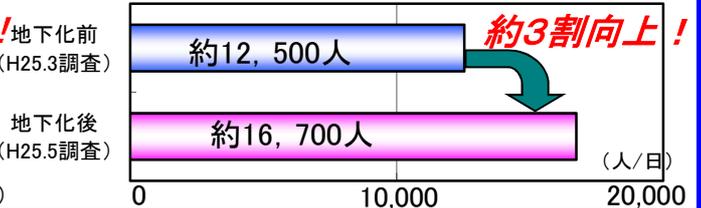
自動車の平均走行速度が向上

【補助26号線(井ノ頭通り～上原二丁目交差点間:L=約1.2km)の朝の混雑時(7～9時台)の平均走行速度の変化】



下北沢駅周辺のまちの回遊性が向上

【下北沢駅前の旧東北沢6号踏切における歩行者・自転車の横断者数の変化】



地元の方々が効果を実感

※地元の方々へのアンケート調査結果

子供の通学・高齢者の移動など安心感が高まった



道路混雑が緩和し、自動車が走行しやすくなった



※このほか9割以上の方々が「線路の反対側に行きやすくなった」、「踏切待ちのイライラがなくなった」など効果を実感!

円滑な消防・救急活動に貢献

※地元消防署員へのアンケート調査結果

緊急出動時に踏切で通行を妨げられたことがある



緊急出動時の移動がスムーズになった



消防署員の意見

○現場までの到着時間が大幅に短縮された。
○踏切に10分以上遮断されることが朝夕を中心にあつたため、踏切を通らない道路選定をしていたが、踏切がなくなり道路選定にも幅がでるようになった。